

電流検出用長辺電極チップ固定抵抗器 CPQシリーズ

Ver.2

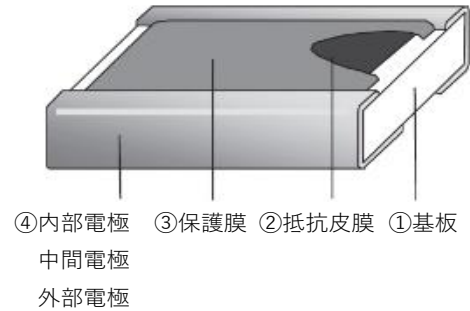
CPQ18 (1632) CPQ50 (2550) CPQ1S (3264)

生産中止品：CPQ50(2550) , CPQ1S(3264)

■特長

- ・ 10mΩの低抵抗値を実現
- ・ 長辺電極の採用により短辺電極品と比較してより放熱性を向上させる事が出来、定格電力1Wを実現
- ・ ±0.5%にも対応（抵抗値は要相談）
- ・ RoHS指令に適合
- ・ ELV指令に適合
- ・ AEC-Q200に対応

■構造図



※構造図は概略です。

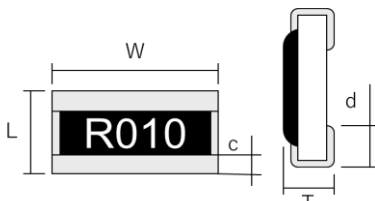
■形名構成 (例)

C	P	Q	5	0	T	T	8	R	0	1	0	J
品種			定格電力及びサイズ		梱包形態		端子構造	材料・収納方法		公称抵抗値(*)		抵抗値許容差
CPQ : 電流検出用長辺電極			18:0.75W,1632 50:1W,2550 1S:2W,3264		T:4mmピッチテープ φ180リール		T:2端子	8:銀パラジウム系厚膜抵抗体材料・抵抗体形成面上向きテープ収納		抵抗値を4桁の数字で表します。		J: ±5% F: ±1% D: ±0.5%

* R010=0.01Ω, R015=0.015Ω

* 小数点がある場合はRで表し、全て有効数字とします

■外形寸法



* 外形寸法はイメージです。

保護膜色：黒
抵抗値表示：4桁数字

	L	W	T	c	d
CPQ18	1.60 ± 0.15	3.20 ± 0.15	0.55 ^{+0.10} _{-0.05}	0.25 ± 0.15	0.35 ± 0.15
CPQ50	2.50 ± 0.20	5.00 ± 0.20	0.55 ± 0.20	0.25 ± 0.20	0.90 ± 0.20
CPQ1S	3.20 ± 0.20	6.30 ± 0.20	0.60 ± 0.20	0.30 ± 0.20	1.10 ± 0.20

生産中止品：CPQ50(2550) , CPQ1S(3264)

(単位:mm)

■定格

	定格電力	公称抵抗値の範囲	公称抵抗値の許容差	カテゴリ温度範囲	抵抗温度係数(T.C.R)		
CPQ18	0.75W	0.01Ω~1Ω	J(±5%)	-55°C~+155°C		0.01Ω~0.027Ω	±700×10 ⁻⁶ /°C
						0.03Ω~0.036Ω	±150×10 ⁻⁶ /°C
		0.039Ω~1Ω	F(±1%)	-55°C~+155°C	Z	0.039Ω~1Ω	±100×10 ⁻⁶ /°C
					T	0.039Ω~1Ω	±100×10 ⁻⁶ /°C
CPQ50	1W	0.01Ω,0.015Ω	J(±5%)	-55°C~+155°C		0.01Ω~0.033Ω	±500×10 ⁻⁶ /°C
CPQ1S	2W (70°Cにおいて、 放熱考慮の事)	0.03Ω~0.2Ω	J(±5%) F(±1%)	-55°C~+155°C		0.03Ω~0.2Ω	0~200×10 ⁻⁶ /°C

* 参考資料頁に定格についての補足がございます。

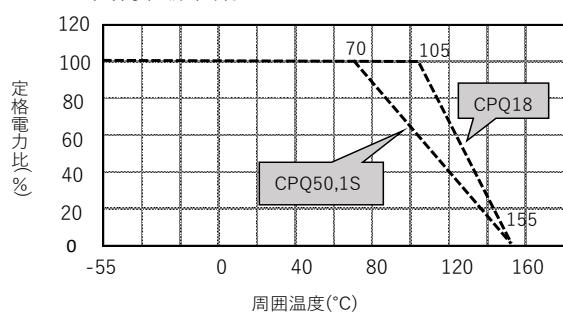
カタログの仕様と異なる対応も可能です。詳細はお問い合わせください。

* 抵抗温度係数 (TCR) はJIS C5201-1 6.2に準拠 25°C→125°Cの2点間とする。

■代表的な性能及び試験方法

特性項目	特性	試験方法
短時間過負荷	±(2%+0.0005Ω)	JIS C5201-1 8.1 2.5×定格電圧、5秒
耐プリント板曲げ性	±(1%+0.0005Ω)	JIS C5201-1 9.8 曲げ：3mm
はんだ耐熱性	±(1%+0.0005Ω)	JIS C5201-1 11.2 260±5°C.10秒間
はんだ付け性	95%以上はんだカバー	JIS C5201-1 11.1 245±3°C.2秒間
温度急変	±(1%+0.0005Ω)	JIS C5201-1 10.1 -55°C⇔+125°C,1000
耐久性(耐湿負荷)	±(3%+0.0005Ω)	60±2°C.90~95% R.H 1000h
70°Cでの耐久性	±(3%+0.0005Ω)	JIS C5201-1 7.1 70±2°C.1000h

■負荷軽減曲線



* 定格電力は、周囲温度70°C,105°Cにおいて連続負荷出来る最大電力です。
周囲温度が70°C,105°Cを超える場合は、図の負荷軽減曲線に従ってご使用
ください(点線)。ただし、部品表面温度がカテゴリ温度範囲を超えない
ようご注意ください。